



ご挨拶

京二中鳥羽高校同窓会会長 山内 健也

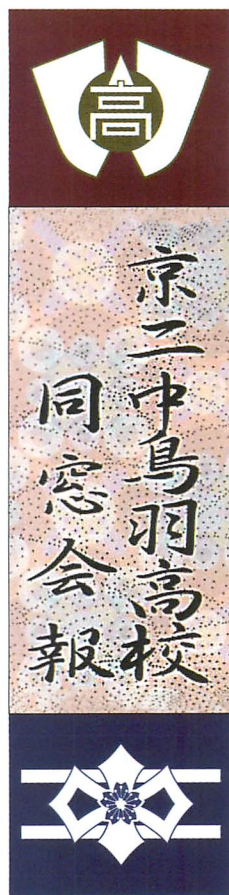


鳥羽高校職員の皆様、ならびに、京二中鳥羽高校同窓会会員の皆様におかれましては、平素より、同窓会活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

そして、今年から同窓会の一員となられる皆さん、高校ご卒業、同窓会へご入会、おめでとうございます。皆さんのこれからの成長とご活躍をお祈りいたします。そして同窓会での幅広い人のつながりが、皆さんの将来にとって、励みとなるものでありますようお願いいたします。

さて、ふるさと納税制度を活用した「京都府母校応援ふるさと事業」が昨年始まりました。これは、個人が母校に対し直接寄付を行うことができる制度で、新しく京都府から提示された、母校への支援の形です。同窓会、PTA、クラブOB会の枠を超えて、有効な支援が行われるものと期待いたします。

同時に、三者の枠を超えた支援の在り方、同窓会の役割、学校との協力関係について、具体化していくことも必要です。同窓会では近年、鳥羽高出身会員が中心となり、同窓会とその支援の在り方を話し合いを続けています。今後は、これまで個人でクラブ活動を支援されてきた方など、一層幅広い会員各位のご意見が求められます。より多くの方が話し合いの輪に入っていただき、共に母校を盛り上げていただきますよう、お願い申し上げます。



就任ご挨拶

京二中鳥羽高校同窓会副会長 佐々木 克佳



平成三十年十一月の京二中鳥羽高校同窓会総会において、ご指名いただき、同窓会副会長に就任いたしました、鳥羽高校二期生の佐々木克佳と申します。

各界でご活躍の同窓生が多数おられる中で、お引き受けすることには戸惑いもありますが、就任しましたからには、誠心誠意同窓会や母校の発展のため頑張る所存です。何卒格別なるご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

京二中卒業生から鳥羽高校卒業生へ同窓会を6年前に受け継ぎ、鳥羽高校卒業生が主体的に運営できるよう、山内会長の陣頭指揮により、同窓会名簿の作成、総会・懇親会への鳥羽高校卒業生の出席向上、開催会場や運営方法の見直しなど鳥羽高校卒業三十周年を機に取り組んでまいりました。

しかしながら、鳥羽高卒業生が同窓会へ関心を寄せ、能動的に参加する体制や組織には道半ばであり、これからも同窓会の学年幹事が実効性を持つよう運営の仕組み再構築に尽力したいと考えております。

京二中の先輩方におかれましては、今後とも同窓会へのご参加ならびにご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、同窓会会員の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



今年の卒業生からのメッセージ

佐藤 千優さん 女子バスケットボール部



大阪成蹊大学 マネジメント学部
(スポーツマネジメント学科) 進学

私はこの3年間、女子バスケットボール部に所属していました。仲間と共に切磋琢磨し、充実した3年間の中で多くのことを学び、身につけることができました。大学では今まで関わってきたスポーツを、“支える”側として少しでも社会に貢献するために鳥羽高校で培ったものを生かしていきたいです。

吉田 亜由香さん 女子バレーボール部



立命館大学 文学部 進学

私は文武両道を目標にこの3年間頑張ってきました。時には諦めなくなる時もありましたが、先生や友達など色々な人から助けてもらい、最後までやり抜くことができました。この過程で、自律すること、礼儀など、様々なことを学ぶことができました。これからも学んだことを忘れず、頑張っていきたいと思います。

松並 愛花さん 吹奏楽部



滋賀大学 経済学部 進学

私はこの鳥羽高校での3年間、勉強も部活動も全力で取り組んできました。その中で、多くの人に助けられて、つらい事や苦しい事も乗り越えてきました。特に受験前にお世話になった各教科や進路、担任の先生方には本当に感謝しかありません。大学でも努力を惜しまず、将来の夢を叶えるために奔走します。

谷口 信太郎くん ソフトテニス部



滋賀大学 経済学部 進学

僕は3年間ソフトテニス部に所属しキャプテンを努めました。部員数の問題で苦勞することもありましたが、団結して目標を達成することができました。僕は鳥羽高校で人と人とのつながりの大切さを学びました。大学でも広く人と関わり、僕自身も一人の人間としてより大きく成長できるよう努力していきます。



歴史を感じ、今を生きる



京二中鳥羽高校同窓会顧問
京都府立鳥羽高等学校校長

山埜 茂彦

京二中、鳥羽高校の同窓の皆様、そして旧教職員の方々、平素から本校の教育活動に御理解・御協力いただきと共に、母校発展のため教育振興に係る御支援を賜っておりますことに、この場をお借りしまして厚く御礼申しあげます。

さて、本校では冷泉流歌道を通して言語力や表現力を育み、伝統文化を正しく理解し継承発展させていく活動を推進していますが、その運営組織である「鳥羽披露会」が、平成三十年度の文部科学大臣優秀教職員表彰を受彰しました。一月十五日に東京大学での表彰式に先立ち、東京に在住しておられる、京二中の中山再次郎初代校長のお孫さんお二人他に報告する機会に恵まれました。

明治三十三年に開校した名門の校長先生の御子孫として、今の鳥羽高校に深い愛着と熱い期待を寄せていただいております。在校生・卒業生の活躍や今回の受彰とともに喜んでいただきました。また話題は他にも、今年のNHK大河ドラマ『いだてん』の主人公・金栗四三氏が、大正四年に京二中を訪問し陸上競技の指導にあたられたこと、先だって見つかった旧制一高（現東京大学教養学部）の成績資料に夏目漱石と中山校長のお名前が並んで記されていることなどに広がり、和やかな時間を持つことが出来ました。

この校庭の四季の移り変わりとともに青春の日々を過ごし、社会に巣立っていった皆さん、「文武両道・質実剛健」の校風を正しく受け継ぎ、たくましく、しなやかに今を生きる若者たちの成長の姿を、これからも見守っていただきますようお願いいたします。学校は五層の葺のすぐ近くで、すべての同窓生にエールを送り続けています。機会がございましたら、ぜひ母校に足を運んでください。

最後になりましたが、今後とも会員の皆様が一層友誼を深められ、母校発展に向けてお力添えいただきますことをお願いいたしまして、挨拶とさせていただきます。

京二中鳥羽高校同窓会規約

第一章 総則

第一条 本会は、京二中鳥羽高校同窓会と称し、その本部を京都府立鳥羽高等学校内に置く。

第二条 本会は、会員相互の友誼を深め、母校の発展に貢献することを目的とする。

第二章 会員

第三条 本会は、下記の会員をもつて構成する。

一 正会員

※京都府立京都第二中学校

卒業生

※京都府立鳥羽高等学校全

日制卒業生

※両校に在学した者で、会

員の紹介により理事会が

入会を承認した者

二 特別会員

両校現旧教職員、または理

事会の推薦する者

第四条 会員は、住所、氏名、そ

の他名簿記載事項に変更のあつ

た場合は、本会に通知しなけれ

ばならない。

第三章 役員

第五条 本会に下記の役員を置

き、任期は各二年とし、重任を

さまたげないものとする。

一 名誉会長

会員の中から理事会の議を

経て会長が推挙する。

二 会長

正会員の中から一名を理事

会が推挙し総会で選出する。

三 副会長

両校ごとの正会員の中から若干名を会長が指名する。

四 理事

両校ごとの正会員及び特別会員の中から若干名を、また、ほかに母校の現職員の特別会員の中から幹事会の推薦によつて会長が委嘱する。

五 幹事

正会員の中から原則として卒業年度ごとに二名を選出する。

六 監事

正会員の中から二名を会長が指名する。

七 顧問

母校現職校長を推し、また、会員の中から会長が推挙する。

第六条 役員の任務は次のとおりとする。

一 名誉会長及び顧問は、会務

運営について必要な助言を

与える。

二 会長は、本会を代表し会務

を統括する。また、総会、

理事会、幹事会を招集して

その議長となる。

三 副会長は、会長を補佐し会

長に事故ある時は代行す

る。

四 理事は、理事会に出席して

会務を協議、執行する。

理事のうち、会長の指名す

る若干名で本会の庶務会計に

関する日常事務を担当する。

五 幹事は、その卒業年度の会

員の連絡に当り、また、幹事会に出席し、理事会の決議に基づき会務を担当する。

六 監事は、会計に関する事項を監査する。

第四章 事業

第七条 本会は、その目的を達成するために、下記の事業を行う。

一 総会

毎年、京都市において開催する。

なお、必要のある場合、随

時、臨時総会を開く。

二 理事会、幹事会

必要となしに開く。

三 理事会において適切と認め

る事業。

第五章 会計

第八条 本会の経費は、会費、寄

付金、事業収益金、財産収益金、

その他をもつてこれにあてて

第九條 正会員は、卒業時に終身

会費を納入する。その額は理事

会において定める。

第十条 総会及び各種集會に要す

る経費は、そのつどこれを定

め、原則として出席者から徴収

する。

第十一条 本会の会計年度は、毎

年四月一日に始まり、翌年三月

三十一日に終わる。

第十二條 会計及び事業報告は、

総会においてこれを行う。

第六章 支部

第十三條 会員の多数存在する地方に本会支部を設けることができる。

支部の設置及びその規約は、理事会の承認を得なければなら

ない。

第十四條 支部は、その代表者

より支部会員の名簿、役員の指名

並びに会務概況を本部に報告

し、常に本部との連絡を保たなければなら

ない。

第七章 規約の変更

第十五條 規約は、理事会の決議によつてこれを変更することができるが、次の総会において、その承認を得なければなら

附則

一 昭和六十一年度卒業の正会員

の終身会費は、三〇〇〇円と

する。

二 本規約は、昭和六十二年四月

一日から実施する。

三 本規約は、平成二十七年十一

月三日に一部改正する。

四 平成二十八年度卒業以降の正

会員の終身会費は、四〇〇〇

円とする。

平成 30 年度 京二中鳥羽高校同窓会 役員名簿

役職	期	氏名	役職	期	氏名
顧問	校長	茂彦 山埜	理事	京二中 47	博一 向井
名誉会長	京二中 49	昌一 内田	理事	京二中 48	信孝 那須
会長	鳥羽 1	健也 山内	理事	鳥羽 4	正則 藤澤
副会長	京二中 45	和扶 國井	理事	鳥羽 15	靖久 市川
副会長	鳥羽 1	和也 奈佐	理事	事務長	隆一 谷口
副会長	鳥羽 2	克佳 佐々木	監事	鳥羽 1	雅己 藤田
副会長	鳥羽 3	明紀 乾	監事	鳥羽 3	伊吹 谷内
副会長	鳥羽 5	隆之 岩佐			

平成 30 年度卒業生 同窓会幹事紹介

1組	佐藤 千優	山本 龍盛
2組	蒲生 恭平	吉田 由香
3組	坂口 海	吉田 有輝
4組	望月 優	萌花 渡邊
5組	橋本 峻輔	松並 愛花
6組	◎ 藤本 奈子	小芝 智子
7組	齋藤 風希	谷口 信太郎
8組	◎ 島田 円香	山崎 仁也

(◎は、学年代表幹事)

活躍する卒業生 廣部 昌保さん 京都府文化財保護課 嘱託員大工 (1期生)

私は現在、寺院や神社など文化財の建物を修理する堂宮大工をしています。幸運なことに、これまで世界遺産になっている建物にも携わることが出来ました。何百年も前に創建された建物を直に触れると、当時の先人達の技術の高さに毎回感心させられます。そのような建物を、さらに数百年と後世に受け継いでいくため、常に責任感をもって仕事に向かっています。

建物が完成するまでには幾多の困難がありますが、そのような状況でも、高校時代、勉学に部活にと先生方に熱心に指導して頂いた経験が、社会に出てからも役立っていると感じています。また、困難の先に、自分が携わった建物が完成した時は何ものにも代えがたい喜びがあります。

現在は、重要文化財本隆寺本堂の修理現場において、棟梁として現場の指揮をとっています。今後も多くの文化財に携わり、未来へとその技術を伝えていきたいと考えています。



【これまでに携わった主な修理現場】

- 重要文化財 清水寺阿弥陀堂・奥院・仁王門
- 重要文化財 教王護国寺(東寺)東大門(不開門)
- 重要文化財 仁和寺観音堂
- 重要文化財 萬福寺松隠堂客殿

● 御参加をお待ちしています

平成31年度同窓会総会・懇親会を11月に京都市内で開催予定です。平成31年度は鳥羽高校第4期生が卒業後30周年を迎えます。同窓会では、特に若い卒業生のみなさんの力を必要としています。多数の御参加をお待ちしています。



平成30年度同窓会総会・同窓会の報告

平成30年11月18日(日)、第32回京二中鳥羽高校同窓会総会・懇親会を四条烏丸の「からすま京都ホテル」で開催しました。今年は、鳥羽高校第3期生が卒業して30年目となる節目の年であり、第3期生から多くの参加をいただきました。

懇親会では、鳥羽高校放送部の協力により作成した「京二中鳥羽高ものがたり」のDVD上映、参加者による在校当時の思い出のスピーチなどを行いました。

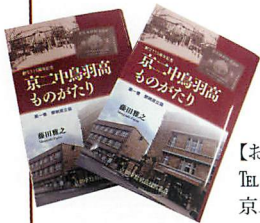
旧友との懐かしい再会、学年を超えた新しい出会い、そして楽しい歓談と短い時間ではありましたが大いに盛り上がりました。最後には、恒例の全員での京二中校歌・応援歌と鳥羽高校校歌の大合唱、記念撮影で締めくくりました。

これからも同窓生という繋がりを大切にしていきたいと感じた総会・懇親会となりました。



『京二中鳥羽高ものがたり』

(京二中創立115周年記念)



発売中!

頒価 1,000円

【お申込先】(株)昭英社
TEL 075-351-1811 (代)
京二中鳥羽高校同窓会

近代教育界に燦然と輝く「京二中」。明治の草創と大正の隆盛など、その歴史を原資料によって一冊の本にまとめました。

関東でも 京二中鳥羽同窓会

関東京二中鳥羽同窓会の御紹介

この度は御卒業おめでとうございます。新たに同窓会の一員となる皆様を、歓迎いたします。

私は現在、京都を離れ関東に在住しておりますが、関東では京都二中・鳥羽高校卒業生による「関東・京二中鳥羽同窓会」をささやかながら運営しております。現在、主だった活動としては毎年11月に関東同窓会としての集まりを開催しております。昨年は11月10日(土)に東京駅近辺にて開催し、京二中・鳥羽高校卒業生あわせて12名の方にご参加頂きました。決して規模は大きいものではないですが、卒業生同士の絆を深める大事な場として今後も継続していく予定です。私自身、見知らぬ土地で生活を送るようになって、同窓会をはじめとする「人の縁」というものの大切さを痛感しております。そんな中、京二中鳥羽同窓会という「縁」のお陰で、心強い思いをしたことが何度もあります。進学・就職等で関東へ移住される方も少なからず、いらっしゃるかと存じます。ご興味のある方は是非、御一報下さい。



(副会長 奈佐 和也)

【連絡先】 <http://kntk2ctoba.blog135.fc2.com/> [✉ knt.k2c.toba@gmail.com](mailto:knt.k2c.toba@gmail.com)

京二中鳥羽高校同窓会 (京都府立鳥羽高等学校内)

〒601-8449 京都市南区西九条大国町1

TEL:075-672-6788 FAX:075-691-7448

URL <http://www.kyo2toba-dosokai.jp> (右)

